

北海道建築指導センター 創立50周年記念フォーラム

1966-2016

「あしたへ、つ・む・ぐ」

建築 × 音楽 × 復興

「東北へ、つ・む・ぐ」

2016.10.19(水) 13:00～17:00 (受付 12:00～13:00)

かでの2・7「かでのホール」(定員 450名)

札幌市中央区北2条西7丁目 TEL.011-204-5100

入場無料
(要申込)

北海道の
建築家の
はなし



圓山
彬雄

アープ建築研究所
代表取締役

キャスト

テーマ「素材」をつむぐ



小倉
寛征

エスエーデザインオフィス
代表取締役

キャスト

テーマ「住まう」をつむぐ



下村
憲一

北海道科学大学
客員教授

キャスト

テーマ「環境」をつむぐ



角
幸博

歴史的地域資産研究機構
代表理事

キャスト

テーマ「歴史」をつむぐ



瀬戸口
剛

北海道大学大学院
工学研究院 教授

モデレーター兼キャスト

テーマ「まちづくり」をつむぐ

東日本大震災復興支援

土田英順

チャリティーコンサート

～チェロと朗読の調べ～



当日、受付会場での募金活動やパネル展示などを行います。

I 式典(13:00～13:20)

主催者挨拶 山田博人(北海道建築指導センター 理事長)

ご来賓挨拶 高橋はるみ氏(北海道知事) ※予定

II 講演(13:20～15:10)

「あしたへ、つ・む・ぐ」～北海道の建築家のはなし～

出演 瀬戸口剛氏、圓山彬雄氏、小倉寛征氏、下村憲一氏、角幸博氏

III コンサート(15:30～17:00)

「東北へ、つ・む・ぐ」

～東日本大震災復興支援

土田英順チャリティーコンサート

チェロと朗読の調べ～

出演 土田英順氏(チェロ)、新谷明美氏(朗読)

お問い合わせ 一般財団法人北海道建築指導センター 50周年記念フォーラム係 TEL 011-241-1893 <http://www.hokkaido-ksc.or.jp/>
お申し込みは FAX、Eメール又は郵送にて、詳しくはチラシ裏面、ホームページをご覧ください。

北海道建築指導センター 創立50周年記念フォーラム [1966-2016]

「北海道建築指導センター創立 50 周年記念フォーラム」は、建築と音楽による「地域貢献」をテーマに、地域の皆様への日頃の感謝を込めて開催するものです。
本フォーラムは、一般の方々にもお楽しみいただける内容となっております。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

来場者プレゼント フォーラム当日の 13:00 までに入場された来場者の方々には、東日本大震災復興支援の一環として『復興支援米』（宮城産ササニシキ 1 合）をお帰りの際にもれなくプレゼントします。

講演 北海道の著名な建築家たちが一同に会し、オムニバス形式で建築家ごとに地域・歴史・環境とテーマを変えて、これまでの北海道の気候・風土・文化に根ざした各々の活動を振り返りながら、これから先も伝えて（つむいで）いきたい建築の魅力を建築に馴染みの薄い方にもわかりやすくお伝えします。

圓山彬雄 株式会社アープ建築研究所 代表取締役
■主な経歴 1967年北海道大学大学院工学研究科修士課程修了、1968年室蘭工業大学講師、1971年上遠野建築事務所入所、1980年(株)アープ建築研究所 代表取締役就任
■受賞 1997年北海道赤レンガ建築賞 <本の森 厚岸情報館>、2002年第31回札幌芸術賞、2013年日本建築家協会 - 25年賞

小倉寛征 株式会社エスエーデザインオフィス 一級建築士事務所 代表取締役
■主な経歴 1997年北海道大学修士課程修了後設計事務所勤務、2004年Sa design office一級建築士事務所設立
■受賞 2010年きらりと光る北の建築賞、2011年北方型住宅賞最優秀賞、2012年北海道赤レンガ建築賞

下村憲一 北海道科学大学 客員教授
■主な経歴 1970年早稲田大学第一理工学部建築学科卒業、1976年ロンドンAAスクール留学、1979年環境設計設立、2016年北海道科学大学客員教授
■受賞 1987年札幌市都市景観賞、1992年北海道赤レンガ建築賞、1998年公共建築賞優秀賞、2002年帯広市新図書館コンペ最優秀賞、2005年道立オホーツク流氷公園交流館設計コンペ最優秀賞、2015年小樽市都市景観賞

角 幸博 NPO法人歴史的地域資産研究機構 代表理事
■主な経歴 1970年北海道大学工学部建築学科卒業、2002年北海道大学大学院工学研究科教授、2007年札幌市文化財保護審議会会長、2009年北海道文化財保護協会副会長を歴任、2012年NPO法人歴史的地域資産研究機構設立。
■受賞 2015年札幌芸術賞、2016年日本民俗建築学会 竹内芳太郎賞

瀬戸口剛 北海道大学大学院工学研究院 教授
■主な経歴 1991年早稲田大学大学院理工学研究科博士課程修了、2010年北海道大学大学院工学研究院教授
■受賞 2014年日本都市計画学会計画設計賞、2014年日本建築学会賞、2015年文部科学大臣表彰科学技術賞、2016年国土交通大臣表彰国土技術開発賞創意開発技術賞

コンサート 土田英順氏をお迎えして、東日本大震災復興支援活動のおはなしとチェロ演奏によるチャリティーコンサートを開催します。コンサートの最後の部分でフリーアナウンサーの新谷明美氏が大地震の絵本と、自作の「あなたを忘れない～ココロのオト～じいたん物語」をチェロの音色にのせて朗読します。

チェロ演奏：土田英順
■主な経歴 日本フィル、新日本フィル、札幌交響楽団の首席チェロ奏者を歴任。ポストン響およびポストン・ポップスでも演奏。現在は、ソリストとして活躍し、年間何本ものコンサートをこなす。2014年4月にデビュー55周年を迎えた。道内各地での「東日本大震災チャリティーチェロコンサート」は、316回を超え、6度にわたる東北コンサートは、46回に及ぶ。被災地に滞在中、大津波の犠牲となった女性のチェロに出会い、持ち主の友人達の思いによって、ポロポロになったチェロを譲り受け、見事に蘇らせた。チェロの音色が天国まで届く事を願いながら、今日も被災したチェロを奏でる。
■受賞 2015年10月札幌芸術賞受賞
 被災したチェロを使って録音した「祈り」は、2014年2月16日に発売 音楽人生をまとめた著書「チェロ弾き英順 音楽の人生(たび)」は、2014年8月1日に発売
 2012年12月、自ら「東日本大震災支援 じいたん子ども基金」を開設。基金は被災地のために使われる。
 北洋銀行 札幌西支店 普通 5161660
 口座名 東日本大震災支援 じいたん子ども基金代表 土田英順

朗読：新谷明美

■主な経歴 北海道札幌市生まれ。ふるさとが大好き「心で喋る」ことをモットーに18歳からフリーアナウンサーとして活動。テレビ、イベント、ナレーション、結婚式司会など、声色に気持ちをのせて、その世界観をつくりあげることが大切にしていきます。現在HBC金曜ランチにリポーターとして出演中

【申込方法】 ●参加申込書に記入の上、FAX又は郵送いただくか、必要事項をE-mailにて送信してください。
申込締切日：平成 28年 10月 12日(水) 必着。定員になり次第締切。 お早めにお申し込みください。
 FAXの場合：011-232-2870 E-mailの場合：50th-forum@hokkaido-ksc.or.jp
 郵送の場合：〒060-0003 札幌市中央区北3条西3丁目 札幌北三条ビル8階 (一財)北海道建築指導センター 50周年記念フォーラム係
【注意事項】 ●受付後、『受付票(ハガキ)』を郵送いたします。当日まで大切に保管してください。●フォーラム当日は、『受付票』を受付に提出いただけます。お忘れのないようご持参ください。●会場への途中入場は禁止します。●フォーラム当日、13:00までに入場された方にプレゼント引換券をお渡しします。フォーラム終了後、会場にて引き換えてお持ち帰りください。

キリトリ線 ✂
〈FAXの場合は切らずにそのまま011-232-2870へ送信して下さい〉

参加申込書	ふりがな		会社名	
	ご氏名		電話番号	()
	郵便番号	〒 -		
	受付票送付先			
	申込者種別	※該当するものに○印をつけてください。 1. センター倶楽部ほっかいどう会員 2. センターレポート情報会員 3. 左記以外		

※ご提供いただきました個人情報は、厳重に保管し本フォーラム開催目的以外には利用いたしません。